

普及活動情勢報告（令和５年５月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

米ナス栽培が始まりました ～米ナス部会現地検討会～



現地検討会で説明する
普及指導員

４月２５日、JA 高知県れいほく園芸部米ナス部会が現地検討会を開催し、部会員１０名が参加しました。

JA からは耕種概要の説明および常温煙霧や労働安全の取組みについて紹介がありました。

普及所からは、防除体系に沿った病害防除について説明しました。

参加者からは「今年は曇雨天のせいか例年より生育が悪いように思う」などの声が聞かれ、対策などについて活発に意見交換が行われました。

普及所は今後も生産者の収量・所得の増加につながるよう、JA と連携して栽培・経営指導を行っていきます。

ブランド米「土佐天空の郷」のさらなる発展を目指して



活動計画を話し合う生産者

４月２５日、本山町特産品ブランド化推進協議会は総会を開き、「土佐天空の郷」の生産者２４名が参加しました。

本山町農業公社からは、作期分散と高温障害対策として試験的に栽培されている有望品種「きぬむすめ」の評価聞き取りを目的とした米穀店巡回などについて説明がありました。

普及所からは、５年度の普及所の活動計画として、水田センサーを使った収穫適期予測や「きぬむすめ」導入に向けて引き続き品種比較試験を行い、検討することなどについて説明しました。

総会は「きぬむすめ」に対する前向きな声や、調査で使用する水田センサーについての質問などがあり、活発な場となりました。

普及所は今後も関係機関とともにブランド米「土佐天空の郷」の収量・品質向上に向けて支援していきます。

シシトウ産地の維持発展に向けて ～ししとう部会役員会～



栽培初期の管理を説明する
普及指導員

５月２日、JA 高知県本山支所でししとう部会が役員会を開催し、生産者３名、JA、普及所から計８名が出席して今後の部会運営についての話し合いが行われました。

普及所からは、栽培初期の病害防除や腐敗果対策について説明したほか、高知県が品種育成を行った「非辛みシシトウ」を活用した生産振興の取組を紹介しました。

出席者からは「非辛みシシトウ」に高い関心が示され、品種特性や栽培した際の所感などの情報が共有されました。

普及所は引き続き生産者や JA と連携して、シシトウ産地の維持発展に向けて支援していきます。

ドローン防除の適正活用に向けて ～吉延営農組合ドローン防除打合せ～



防除計画を話し合う
普及指導員

5月2日、吉延営農組合のライスセンターにおいて同組織事務局長ら計2名とドローン防除に係る手続き等について打ち合わせしました。

普及所は、航空法上の許可申請進捗を確認するとともに県への届出手続き、防除上の留意点について説明しました。

その結果、県への届出についてはメインオペレーターとなる組合員が電子申請することになりました。

普及所は今後もドローン防除等での適正活用を支援していきます。

早めの熱中症対策を！ ～ししとう部会現地検討会～



ファン付きウェアの操作方法
を説明する普及指導員

5月18日、JA 高知県れいほく園芸部ししとう部会が現地検討会を開催し、生産者15名、JA、普及所から計19名が参加しました。

産地の優良生産者のほ場を確認しながら仕立てや整枝方法などの意見交換が行われ、栽培技術の向上に意欲的な姿勢が見られました。

普及所からは、栽培初期の病害防除や腐敗果対策について説明したほか、農作業中の熱中症を予防するためのポイントやアイテムを紹介しました。

普及所は今後もJAと連携して、生産者同士の意見交換の場づくりや情報発信を行い、シシトウの高品質安定生産を支援していきます。